

CADiOs Ver.1.41 不具合 改善一覧

システム名	カテゴリ	コマンド名 / 機能	修復した不具合内容
CADベース	コマンド	禁則文字チェック	図面内にパーツ図形があると、ロックする場合がある。
CADベース	コマンド	字種変更	文字間隔「のみ」チェックを付けて変更できない。 (記入方法」にチェックされていない場合、図形から取得するように改善)
CADベース	コマンド	製図基準図面編集	字高1.8mmを正常な字高として認識するよう改善。(CAD製図基準正誤表より)
CADベース	コマンド	切断	ベジェを切断すると不正なベジェを生成する場合がある。(最適化にもデータ修復機能組み込み)
CADベース	コマンド	層登録	層登録後の図面を開くと、1層が無い。(0層も必ず登録する仕様)
CADベース	コマンド	層番号変更	層番号の入力で、プロットマークをヒットして層番号を取り込むことが出来ない。
CADベース	コマンド	ピック/カット(クリップボード登録)	クリップボード経由でEXCELに貼り付けて、EXCELを印刷すると破線等が実線で印刷される。
CADベース	コンパート	DXF/DWG書き出し	ボツを含むフォント名(POP体)でDXFに変換した時、AutoCADで読み込めない。
CADベース	コンパート	DXF/DWG書き出し	円弧寸法線をDXFに変換した時、AutoCADにて角度寸法線として認識されない(普通のグループとして認識される)。
CADベース	コンパート	DXF/DWG書き出し	R12JのDXFに変換した時、塗り矢印が抜ける。
CADベース	コンパート	DXF/DWG読み込み	DXFファイル内の鏡像指定の文字を正しく変換できない。
CADベース	コンパート	DXF/DWG読み込み	DXFファイルに図形領域情報が正しく設定されていない場合に、用紙サイズが正しく変換できない場合がある。
CADベース	コンパート	SXF書き出し	コンタをベジェに変換して出力する時に、形状が若干変形する。
CADベース	コンパート	SXF書き出し	層名称や集合名称等に関する文字コードチェックの強化(外字など)。
CADベース	コンパート	SXF書き出し	変換に失敗した場合でも、無効な出力ファイルが残る。
CADベース	コンパート	SXF書き出し	層グループが0でも層の座標系を有効にして(SXF部分図)に変換するモードを追加。
CADベース	コンパート	SXF書き出し	カラーラスターのチェック機能が機能していなかった件を修正しました。
CADベース	コンパート	SXF読み込み	CADベースファイル名として使えない文字(例:「」)などのファイル名でドラフトを作成してしまうと作成はできるがCADベースで開けない。
CADベース	コンパート	SXF読み込み	変換に失敗した時は出力ファイルを削除し、不正なファイルを生成しない。
CADベース	コンパート	帳票印刷	図面計算書の図の線種が実線で印刷される。
CADベース	システム	VOラバー表示	図面を限界値まで拡大し、R=6000の円、円弧を作画した後画面表示を切り替えるとエラーが発生する。
CADベース	システム	図面開く	SXFファイル名にCADベースファイル名として使えない文字(例:「」)などが含まれている場合、図面を開けない。 対処:CADベースファイル名不可文字の置換を行って開くよう改善
CAMBAS	基本	帳票編集	ロングファイル名の画像を図面に貼り付け保存しても、開き直した際、表示されない。
CAMBAS	基本	帳票編集	外部図形挿入で、成果バインダの図面を指定すると失敗する。
CAMBAS	基本	帳票編集	数値がセル幅に収まりきれない場合に表示される取り消し線をオプション化。 (表示メニュー「セル表示桁をチェック」で有効/無効を設定)
CAMBAS	基本	帳票ユーティリティ	WindowsXP環境でDVDが対象ドライブとして認識できない。
CAMBAS	基本	野帳DBシート	器械「後視」視準の入力時、スケルトンをピックするとエラーとなる。
CAMBAS	コンパート	製図データ書き出し	10枚以上のラスタを配置した図面を「ラスタコピー」指定で書き出した際、ラスタが10枚までしかコピーされない。
CAMBAS	道路横断	数量表	数量表を連続配置すると一つ前の表算線のうち、タイトル部の最上位にある算線データが破損する。
CAMBAS	道路縦断	仮ベンチマーク作図	作図位置を指示(入力標高値とは別に)しても、標高位置にしかマーク作図できない。(指示した作図位置に作図できない)
CAMBAS	道路測量	横断間接手簿	C以外に既知点設定した際、手簿出力上では正しい地盤高が出力されているが、横断現況データへの登録時、杭標高を地番高の丸めにて処理していた為、横断現況データの地盤高に端数が発生していた。
CAMBAS	道路測量	横断測量観測手簿(間接)	C以外に既知点を設置し、C(左側断面を区分=右(器械の右側)として計測した際、手簿出力において、右側断面として出力される。
CAMBAS	道路測量	データ管理	ファイルアーカイブツールを導入すると、路線切り替えなどでデータ保存に失敗し、データが失われてしまうことがある。(Unhotバージョンの違いによる影響を受けている)
CAMBAS	用地図面	測量文字編集	半角フォントの文字を修正すると、全角ピッチで再配置される。
CAMBAS	用地測量	三次元自動放射トラバー	三次元自動放射を行うと、作成される作業記録リスト上のNo/名称と実データのNo/名称が異なって登録されている。(作業記録への登録ミス)
CAMBAS	用地測量	地籍測量図作成	配置コマンド「整標リスト」にて、測点を画面ピックで指示できない場合がある。
CAMBAS	地籍測量	成果帳表(全般)	帳表出力処理において、測点等のNo名称など、標準帳表のセルに収まらない場合、標準帳表のセル幅をベースとして強制的に収まる長さで出力される為、帳表フォーマット変更を行っても、全てを表示出力することが出来ない。
CAMBAS	地籍測量	地籍測定精度管理表	一度に処理する字が100件を超える処理が行えない。(500件まで拡張)
CAMBAS	地籍測量	三角点成果簿	視準点が1点のみの機械点を入力し出力した際、印字結果として、次の機械点の視準点が含まれた形で出力される。
CAMBAS	地籍測量	三角点成果簿	平均方向角の数値が正しく出力されない場合がある。
PDM	印刷	HP出力	図面内に不可能文字があると、ロックする場合がある。
PDM	印刷	PDF出力	薄い円弧がある場合、Acrobat印刷で印刷が終了しない。